

【事業者向け】放課後等デイサービス自己評価表

公表年月：2019年3月
事業所名：ピノッキー越谷

区分	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか。	○			
	② 職員の配置数は適切であるか。		○		人員基準は満たしております。 今後、一層の支援の充実に向けて増員を検討しております。
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか。		○		一部バリアフリー化が整っていませんが、通行しやすいよう改善することを検討して参ります。
業務改善	④ 業務改善を進めるための目標設定と振り返りに、広く職員が参画しているか。	○			
	⑤ 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか。	○			
	⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか。	○			
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。			○	現在、第三者による外部評価を受けておりませんが、今後検討して参ります。
	⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか。	○			
適切な支援の提供	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、発達支援計画を作成しているか。	○			
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか。			○	アセスメントツールについては習得尺度シートを使用する予定です。
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	○			
	⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	○			
	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか。	○			
	⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる発達支援計画を作成しているか。	○			
	⑮ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか。	○			
適切な支援の提供	⑯ 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	○			
	⑰ 定期的にモニタリングを行い、発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか。	○			
	⑱ ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか。	○			
関係機関や保護者との連携	⑳ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか。	○			
	㉑ 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか。	○			学校での引き渡しの際に情報共有を積極的に行っております。 また、学校にて開催される連絡会に参加し、引き渡しや駐車についてのルール等を共有しております。
	㉒ 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか。		○		現在、医療的ケアが必要な子どもが在籍しておりませんが医療的ケアが必要な子どもが利用する際には体制を整えるよう検討致します。
	㉓ 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。		○		必要に応じて保護者にご説明し、ご了承を得た上で情報共有を行います。
	㉔ 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。		○		相談支援員を通して情報提供を行っております。
	㉕ 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか。			○	今後センターにて開催される研修等に積極的に参加して参ります。
	㉖ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか。			○	外出時等関わる機会がありますが、今後障害のない子どもと活動する機会や方法について検討致します。
	㉗ (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか。		○		今後は地域の協議会に積極的に参加して参ります。
	㉘ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	○			
	㉙ 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか。			○	今後面談等を通じて気になることや心配事への助言等を行って参ります。

区分	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など	
保護者への説明責任等	⑳	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	○			
	㉑	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	○			
	㉒	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか。		○		事業所を移転するにあたり事業所参観を行いました。今後は保護者同士の連携を図る為の集い等を検討致します。
	㉓	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	○			
	㉔	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	○			定期的に保護者に向けた日頃の子どもたちの写真や様子を載せたお知らせを配布しております。
	㉕	個人情報に十分注意しているか。	○			
	㉖	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	○			
	㉗	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか。			○	行事への招待は行っていませんが、日頃のご挨拶を通じて地域の皆様に放課後等デイサービスについてご理解を頂いております。
	㉘	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか。		○		各種マニュアルを策定しております。今後、保護者様にご認識頂けるよう周知・説明を実施して参ります。
	㉙	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	○			火災時の通報及び消火訓練、地震を想定した避難訓練を年2回行なっております。
非常時等の対応	㉚	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	○			
	㉛	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、発達支援計画に記載しているか。		○		身体拘束については行っていませんが、止むを得ず行わなければならない状況が予想される場合には、事前に発達支援計画書に記載し必要性について保護者にご説明し了解を得た上で実施して参ります。
	㉜	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。		○		食物アレルギーに関しては、医師の指示がある児童がおりません。今後、食物アレルギーがある子供を受け入れる際には、医師の指示書に基づく対応等適切な対応を実施して参ります。
	㉝	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか。		○		ヒヤリハット事例については、都度ミーティングにて共有し、報告書をファイルに綴ることで全職員と事例の共有をしております。